上野中学校だより

志高く

第8号
令和5年11月6日
http://www.edtokai.jp/ueno-j/index.html

夢 挨拶 鍛錬

かたばみ三訓

１１月は自然界で様々な果実が実を結ぶ収穫期です。日本には海、山、里の豊かな自然に恵まれ、多様で新鮮な旬の食材と、米飯を中心とした栄養バランスに優れた「和食」の文化があります。「和食」は食事の場における「自然の美しさ」の表現であり、年中行事・儀礼との密接な結び付きのある世界に誇ることのできる食文化です。

日本の食文化にとって大変重要な時期である秋の日に、毎年一人一人が「和食」文化についての認識を深め、和食文化の大切さを再認識するきっかけとなっていくよう願いを込めて、１１月２４日が「和食の日（いい日本食）」と制定されています。給食の献立や給食だよりを見ると、そこにはそれぞれの季節に応じた様々な食材や各地方の伝統食を取り入れた献立があり、調理や食材に関わる多くの人たちの食に対する工夫や思いやりが感じられます。

日々の活動を通して、様々な文化に触れ、心豊かな上中生になることを願っています。

上中祭が終わりました

１０月２０日（金）の午前中に合唱祭、４限以降に文化祭を実施しました。今年度からは合唱祭・文化祭を同日開催に変更し、今後の学校行事に対し、余裕をもって開催できるようにしました。今年度のテーマは「輝憶」です。新たな日程での実施でも、生徒たちはしっかりと準備をし、テーマ通りの「輝く記憶に残る合唱祭・文化祭」になったと思います。合唱祭の結果は以下のようになりました。

	１　年　生	２　年　生	３　年　生
金　賞	１組 「空は今」	５組 「ここからきっと」	２組 「走る川」
銀　賞	３組 「ハートのアンテナ」	３組 「どこかじゃなくて」	４組 「手紙～拝啓十五の君へ～」

当日は多くの生徒が笑顔で過ごすことができ、とても楽しい１日となりました。展示作品も授業で作成した力作が多くあり、見応えのあるものになっていました。

一日人権擁護委員の委嘱式が行われました

昭和２３年（１９４８年）１２月１０日、国際連合において、基本的人権及び自由を尊重し確保するために、「世界人権宣言」が採択されました。この世界人権宣言が採択された日を記念して、日本では１２月４日から１０日を人権週間と定めています。

２１世紀は人権の世紀であると言われています。人権とは、「誰もが生まれながらにしてもっている、人間が人間らしく生きていくための権利」です。わたしたち一人一人が、思いやりの心を大切にし、他の人の人権を尊重することができれば、多くの人権問題は解決に向かうと思います。２１世紀になって２０年以上たとうとしています。しかし、いまだに、物質的な豊かさばかり追求し、心の豊かさが大切にされない風潮、あるいは、他人への思いやりの心が希薄で、自己の権利のみを主張する傾向が見受けられます。このような状況が、様々な人権侵害を発生させる大きな要因の一つとなっています。最近、社会的な関心を集めているものとして次のことがあります。

・いじめ、児童虐待などといった子どもに関する人権問題　　・インターネット上の誹謗中傷
・プライバシー侵害　　・特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動

今年度上野中学校は「一日人権擁護委員」に委嘱されることになりました。１０月３０日（月）に行われた全校集会の際に半田市人権擁護委員協議会会長の鈴村様始め、６名の人権擁護委員の方にご来校いただきました。本校の生徒７名に一日人権擁護委員の委嘱が行われました。委嘱された生徒たちは人権啓発活動を１２月３日（日）に行うことが予定されています。

一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、他人の人権にも十分配慮した行動をとることができるよう、「相手の気持ちを考えることの大切さ」「違いを認め合う心」をしっかり一人一人の心に刻んでください。

輝かしい記録【表彰コーナー】

【サッカー部】

半田市スポーツ大会　第２位

【剣道部】

東海ロータリークラブ旗少年剣道大会中学生男子の部　第３位

東海ロータリークラブ旗少年剣道大会中学生女子の部　第３位

剣道二段　　荒谷亮之介（３年２組）

剣道初段　　石橋　淳希（１年１組）、金井　蓮希（１年１組）、兼島陽那太（１年２組）、池之野勇翔（１年４組）

剣道一級　　井上　六花（１年３組）

剣道三級　　仙敷　乙芽（１年３組）、幸野唖揶萌（１年４組）、保月　　蓮（１年４組）

【ハンドボール部女子】

半田市スポーツ大会　第３位

【上野中学校制服エンブレムコンテスト】

小島　麻希（２年１組）さんのデザインが採用されました。